

令和6年度 公共施設の未来を考えるワークショップ 第4回 記録【幸区】

概要	
日時	令和6年9月16日(月・祝) 14:00-17:00
場所	幸区役所4階第1～4会議室
参加者数	21名
検討エリア	1、2グループ：御幸エリア 3、4グループ：南河原エリア



地域の公共施設の未来を考えるWS④ 幸区

2024年
9月16日

御幸エリア 幸入ポイント/幸入児童館/幸入診療所

南河原エリア 南河原老人会館

エリアの
特徴

① 多世代で交流できる
エリア内で暮らすまち

スポーツ
センター → とんちんぽう
の家のPR
(食べられる場所がある)

診療所 → 使われて
いる
(体育館で
グループ)

・その施設以外の使われ
方
・使うことで気づく
・高齢でいって
買えるものについて

施設に
移す
移す
(駐車スペースがある)

② 身でいき来い
商業施設や娯楽施設
交流の場などのサービスがある

又例えば → 屋外プールか
あったらいい

小学校の校舎で
おしゃべり
飲食店

小・中学校
教職員
の
交流

診療所 → 平日夜間も活用

・生活に
必要な
商品か
あやふや

③ 南河原の特色を
朝から夜まで気軽に使える
場が沢山あり、人々が
暮らせるまち、皆が
長く住める街

金銭の発生 → 車
の
出
入
り

・老人 → 名前
の
見
え
方

・予約なしで
見
え
方

・土地が
見
え
方

・建替 → バリア
フリー
(くまのこ、くまのこ)

・団体の
利用

④ 多世代と多様な文化の
交流できる

資産所有の最適化 = バリア
フリー
生活
の
最適化

・生活
の
最適化
の
最適化

・生活
の
最適化
の
最適化

・生活
の
最適化
の
最適化

・生活
の
最適化
の
最適化

施設
に
あ
る
機
能
の
一
覧

【御幸エリア】

1 グループ

意見交換① 起点施設周辺エリアの将来像を考えよう

魅力的な将来像【多世代が交流できる エリア内で楽しめるまち】

グループ ① 起点施設周辺エリアの将来像（暮らしやすいまち）を考えよう

第4回 地域の公共施設の未来を考えるワークショップ（幸区） | 2024.09.16

御幸エリア

多世代が交流できるまち

自身は学校行事で始めて地域を知る

高齢者と若者の交流促進の場があればいい

子どもや高齢者の運動できる施設があるエリアに！

知的障害や認知症の交流場（交流の場）

安全・安心なまち

安心して笑える街

若くして住める街

新事業をしたい！

市、区と連携が密で新しいことをしたい（相談しやすい）

安く無料で使用でき

公共施設を使いこなす

馬車道と住宅地をつなぐ公共施設が集まるエリア

公共施設が集まるまち

若い人を入れて強い企業が生まれる

エリア内でも衣食住が充実できる

お友だちを呼べる街。カフェ、和食、ファミレス、大人気の店が多い

顔（人・街）が見える街

市場みたいな仕事場があるまち

高齢者の買い物が楽なまち

市場、カフェ、和食、大人気の店が多い

空地の有効利用

マンションと戸建て（団地）のつながりがある地域コミュニティ

凡例 ー推しシール・・・◎ 推しシール・・・○

○多世代が交流できるまち（◎×２ ○×１）

- ・小さい子どもから高齢者まで色々混ざれるまち
- ・高齢者と子どもたちの交流ができる場所があれば良い
- ・子どもや高齢者の運動ができる施設があって活気があるエリアに
- ・知的障害や認知症の方の交流、そして交流場所としての運動場の新設などをしてほしい
- ・自分は学校行事ではじめて地域を知った
- ・公園なども運動ができて良い
- ・かつては学校で地域の方々が遊びを教えに行っていた

○様々な分野のプロフェッショナルとも繋がれる

- ・プロスポーツ、作家、と交われる

○エリア内で楽しめるまち（◎×３ ○×２）

- ・エリア内でも衣食住が充実できる
- ・お友達を呼びやすいまちとして、カフェ、和食屋さん、ファミリーで行きやすい。大人数で過ごしやすい
- ・小回りのきくまち（バスが少し複雑。今は自転車で移動するまち）

○まちの見える化

- ・人、まちの顔が見えるまちにする

○市場のような仕組みがあるまち（○×２）

- ・高齢者の買い物がしやすい、市場みたいな場所があると良い

○顔が見える関係のまち

- ・マンションや団地と戸建ての住民の繋がりがある地域コミュニティ

○安心安全なまち（○×１）

- ・安心安全の防災のまち
- ・落ち着いた、住みやすいまち

○**空き地が有効活用されているまち**

- ・ 空き地の有効活用

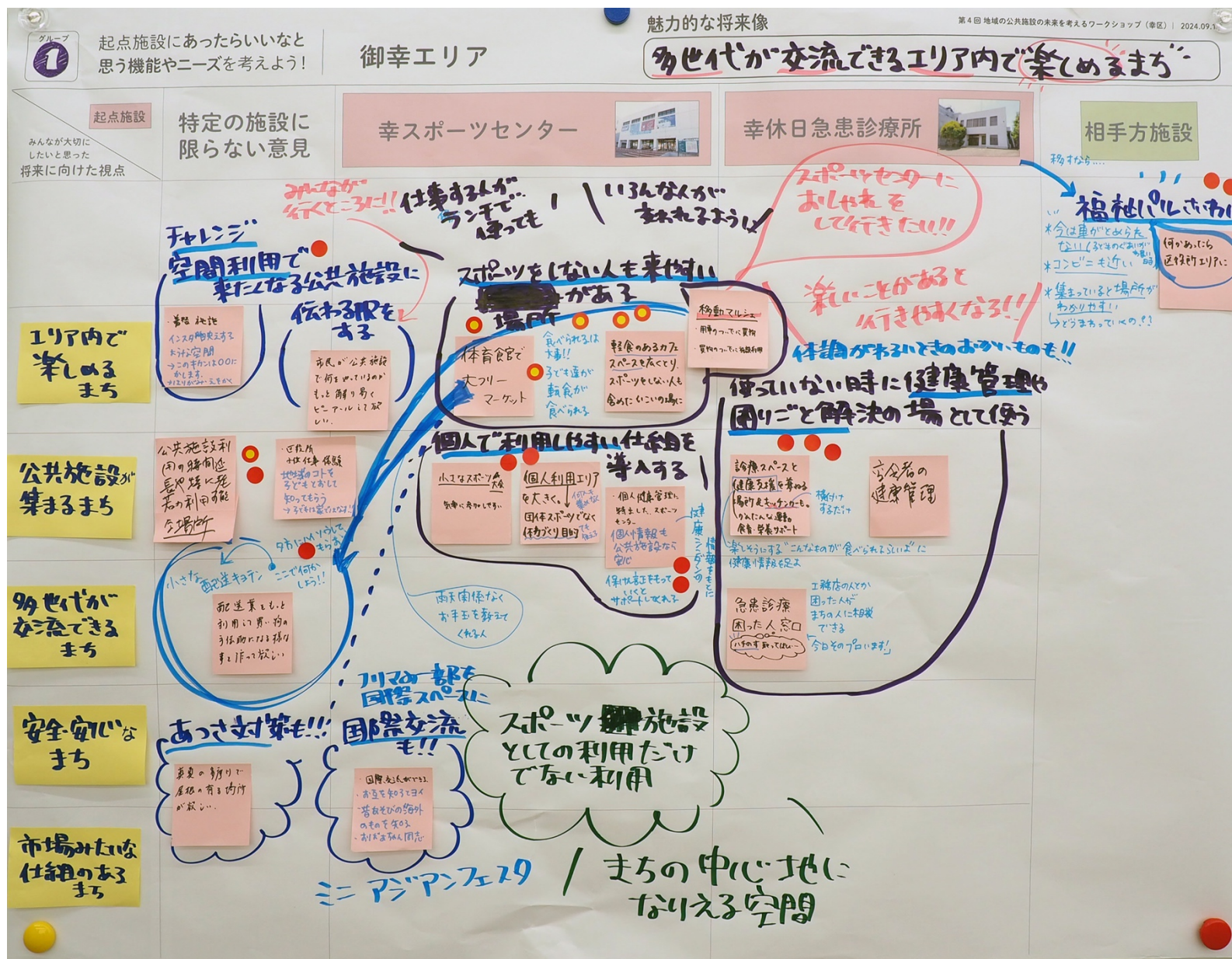
○**知ることにより良い関係を築きたい（○× 1）**

- ・ 異文化交流

○**公共施設が集まるまち（○× 4）**

- ・ 無料、もしくは安価で利用できる
- ・ 市、区との連携が密で新しい事業などを始めたり、相談したりしやすくする
- ・ 駅周辺と住宅地をつなぐ公共施設が集うエリア
- ・ 新規事業をしたい
- ・ 若い人も入ってきて、強い企業が生まれる
- ・ 公共施設を使いこなす
- ・ 駅前にはない魅力

意見交換② 起点施設にあったらいいと思う機能やニーズを考えよう



将来に向けた 視点	特定の施設に限らない意見	幸スポーツセンター	幸休日急患診療所	相手方施設
エリア内で楽しめるまち	○空間利用で「来たくなる公共施設」になるようにチャレンジする（○×１） - 施設をインスタ映えするような空間にするために、定期的な貸し出し期間を設け、壁紙を貼ったり、絵を描いたりできるようにする ○伝わるPRをする - 市民が公共施設で何をやっているのかもっと分かりやすくPRしてほしい - PRはもっと多くの人が来る場所で行う	○スポーツをしない人も来やすい場所がある（◎×５） - 体育館で大きなフリーマーケットの開催 - 軽食のあるカフェスペースを広く取り、スポーツをしない人も含めた憩いの場にする - 移動マルシェを開催して、用事のついでに買い物したり、逆に買い物のついでに施設利用したりできるようにする - 食べられることは大事なので、子どもたちが軽食を食べられるようにしたい - スポーツセンターにおしゃれをして行きたい - 仕事する人がランチで使っても良いようにする - 色々な人が交流できるように - 雨天関係なくお手玉を教えてください人がある ○個人で利用しやすい仕組みを導入する（○×４）		

将来に向けた 視点	特定の施設に限らない意見	幸スポーツセンター	幸休日急患診療所	相手方施設
		・気軽に参加しやすい小さなスポーツ大会を開催する ・個人利用のエリアを大きくする ・団体スポーツではなく体力づくりを目的とすることで、何人も集めなくても気軽に使えるようにする ・個人健康管理に突出したスポーツセンターの整備 ・健康診断の情報をもとにしたサービスがあると良い ・保険証を持っていくと健康サポートをしてくれるようにする ・個人情報の提供も公共施設なら安心できる		
公共施設が集まるまち	○ニーズに合った公共施設の運用をする（○×１◎×１） ・公共施設利用の時間延長や特に老若に関わらず利用可能な場所の整備 ○子どもたちが区役所で仕事体験をする（○×１） ・区役所で子どもの仕事体験を行い、子どもが家庭で話すこ		○使っていない時に健康管理や困りごと解決の場として使う（○×３） ・診療スペースと健康支援として簡単な運動や食育・栄養サポートができる場所に横付けするだけでいいキッチンカーが来るようにする ・健康支援を楽しそうにして、「こんなものが食べられる	○福祉パルさいわい（○×２） ・幸休日急患診療所を区役所のエリアにある福祉パルさいわいなどに機能移転する ・幸休日急患診療所が区役所エリアにあれば「何かあったら区役所エリアに行けば良い」

将来に向けた 視点	特定の施設に限らない意見	幸スポーツセンター	幸休日急患診療所	相手方施設
	とで、地域のことを子どもを通して知ってもらう		らしいよ」と言った健康情報を足す ・高齢者の健康管理 ・急患診療 ・「ハチの巣を取ってほしい」といった、困った人窓口を設置して、工務店の人などの困った人がまちの人に相談できるようにする	と分かる ・幸休日急患診療所は、今は車が停められないが、子どもの具合が悪い時などに困る ・病人を連れている時はコンビニが近いと便利 ・集まっていると場所がわかりやすいので、緊急時にどうやってクルマで回っていくのか考えられる
多世代が交流できるまち				
安心安全なまち				
市場みたいな仕組みのあるまち				
その他	○配送のシステムを整える（○×１） ・配送業をもっと利用して買い物の手助けになるようなシステムをつくってほしい ・小さな配送拠点を整備して、そこで何かする ・夕方に配送してもらう	○スポーツ施設としてだけではない利用をする ・まちの中心地になり得る空間		

将来に向けた 視点	特定の施設に限らない意見	幸スポーツセンター	幸休日急患診療所	相手方施設
	○暑さ対策を行う ・真夏の多摩川で屋根のある場所がほしい ○国際交流も行えるようにしたい ・国際交流ができる ・お互いのことを知れると良い ・海外の昔あそびを知る ・おばあちゃん同志 ・ミニアジアンフェスタ ・フリマの一部を国際スペースにする			

○公園がもう少し多いと良い、大きな公園もあると良い（◎× 1 ○× 3）

- ・公園がもう少し多くても良いかも
- ・公園の再整備を進めてほしい
- ・大きな公園がない
- ・ボール遊びができない
- ・フェンスなどを設けてボール遊びができる公園も設けた方が良い

○緑道など緑が整備されている（○× 2）

- ・緑のある場所があると良いのではないか
- ・さいわい緑道が整備がされている（現状は草が生い茂っている）

○自動運転バスで移動を便利に（○× 1）

- ・自動運転バスで移動が便利に

○防災の拠点施設がバランスよく配置されている（○× 1）

- ・防災拠点施設がバランスよく配置されると良い

○子どもと高齢者の交流がある

- ・子どもと高齢者の交流がある

○道路にじゃまされない（○× 1）

- ・道路にじゃまされないまちになる

○国道沿いに商業施設や娯楽施設などが全て揃う（◎× 1 ○× 1）

- ・実際は行政施設のある地域だが、国道沿いに大型店舗やスポーツ施設や娯楽施設が並ぶ地域が理想。交差点はアンダーパス
- ・バスや電車がなくても衣食（住）が揃うまちに

○公共施設が遅い時間まで開いている

- ・図書館などの公共施設が遅い時間まで開いており、利用しやすい

○近くに多機能のサービスがある

- ・多機能のサービスが提供してもらえる施設があると良い

○古くなった河原町団地を建て替えて再開発を（現在は閉鎖的で入りづらい）（◎×3 ○×1 ）

- ・河原町団地の建て替え
- ・河原町エリアの再開発を行い、居住地や商業地を整備してスパ等を建てる

○区役所に機能を集約する

- ・区役所に機能を集約して便利に

【エリアの印象（地図）】

- ・電車の駅から離れていてちょっと不便
- ・国道1号や府中街道で分断されている感じがあり、渡りづらい
- ・場所的に区役所にちょっと行きづらく、バス路線でも幹線から離れていて行きにくい路線もある。
- ・区役所ではなく、市役所で用事を済ませる人も多いのではないかな
- ・河原町団地で住民が高齢化したりお店がしまっていたりしてコミュニティが心配
- ・河原町団地にあったマンモス校だった小学校は子どもが減ってなくなった
- ・戸出あたりでは中型くらいのマンションの建替えが進んでいる
- ・区役所周辺には小学校も3校あり、子育て世代も多く住んでいる

意見交換② 起点施設にあったらいいと思う機能やニーズを考えよう

[illegible]

将来に向けた 視点	特定の施設に限らない 意見	幸スポーツセンター	幸休日急患診療所	相手方施設
多世代の交流がある		○区民プールを設置して小学生の授業でも使う（◎×３） ・建て替えをして、区民プールの機能を増やす ・温水プール ・スポーツセンターにプールを設置して、区内小学生の水泳の授業に活用 ・屋外プールで暑すぎて使えない日も多く、夏の少ない機会しか使わないのに各学校で維持するのは大変 ○建て替えてボルダリングやスケボーなどの新しいスポーツエリアを設置する（○×１） ・老朽化に伴う建て直しで、狭いジムの改修や、ボルダリング、スケボーなど新しいスポーツエリア、プールをつくる	○２階は住民の交流の場など自由に使えるようにする ・地域の住民の交流の場に開放 ・１階は色々と難しそうなので ２階は自由に使えるように	
身近にある 行き来しやすい		○カフェや飲食店を入れて足が向きやすくする（◎×１ ○×３） ・足が向きやすいように見学者にも向けてカフェ、飲食店をつくる ・おしゃれなカフェや食事処をつくる ○プロ選手から指導を受ける機会をつくる（◎×１ ○×１） ・スポーツ選手の宿泊部屋をつくる	○夜間や平日も診療する（○×３） ・医療専門機能に特化し、夜間も利用できるようなにする ・充実した診療所で平日休日問わず使えるようにする ○もっと周知する ・地域への周知	○競輪選手の指導を受ける ・小向会館に宿泊している競輪選手に指導してもらう

将来に向けた 視点	特定の施設に限らない 意見	幸スポーツセンター	幸休日急患診療所	相手方施設
			○健康相談の場にする ・健康相談や栄養についての 相談をできるようにする	
防災の機能がある		○備蓄品を保管する（○×１） ・段ボールベッドなど避難施設としての備蓄をする ・建て替えて地下に備蓄用のスペースをつくる	○医療系のものも合わせて 防災グッズや備蓄物資の 保管庫にする（○×１） ・防災グッズの保管場所	
買い物がしやすい				
娯楽の機能がある		○高い頻度でパブリックビューイングを行う ・ブレイブサンダース、フロンターレ、少年野球や ブレイキンといったスポーツのパブリックビュー イングを実施する	○医療系の撮影スタジオに する ・平日は撮影スタジオとして PR や研修、エンタメ等で活 用する	
緑が整備されている				

【南河原エリア】

3 グループ

意見交換① 起点施設周辺エリアの将来像を考えよう

魅力的な将来像【南河原の特色を生かして朝から夜まで気軽に使える場が沢山あり、人々が共生できるまちになり、皆が永く住める街】



凡例 ー推しシール・・・◎ 推しシール・・・○

○世代に関わらず永く住める街（◎×1 ○×4）

- ・世代に関わらず永く住める街
- ・住み続けられる住戸タイプが増えたらよいな
- ・小学校の場所を整理できないか
- ・ハード面では、ファミリー向けの住まいを増やし、近くに小学校があると良い。ソフト面では地域の交流や情報が得られる仕組みがあると良い

○子育て関係の施設がエリア内にあると良い

- ・公園以外で、室内で同世代の子と遊べたり、育児の相談ができる子育て施設があったら嬉しい
- ・つながりが増えたら住み続けたいくなるかも

○企業活動との共生ができる（○×2）

- ・企業活動との共生ができる街
- ・東芝、キャノン
- ・まちの特色や個性が出る。知恵を出し合える

○みどりが豊かで広くて、明るい空間がある

- ・緑がやや少ないので、緑と空が広く整備された空間があると良い

○朝～夜まで気軽に使える場所が多くある（◎×4 ○×2）

- ・駅近を利点として朝～夜まで気軽に使える場所が多くある

○ちょっと涼みながら、子～高齢者まで集まって話せるところがあると良い

- ・高齢者と子供達、ペットもいつでも集まり話したり、相談出来る場所があったらいいな！

○多世代が使える施設がある（○×2）

- ・老人だけでなく子供・勤労者等の多世代が利用できる施設がほしい
- ・対象者ごとに使う施設を管理する部署が違うため、多世代が使う公共施設がない状況で、それが根本的な課題ではないか

○地域の催しが分かりやすい仕組みがある

- ・地域の催しや活動が分かりやすい仕組みがあると良い
- ・看板は立ちどまって見ることがなく、通勤ルートにあるが見ない
- ・ワンルームマンション住民にも地域の情報が届くといい
- ・マンション単位で町内会・自治会に入っていれば情報も入る。町会に入れば回覧板で情報がわかるが、回覧は時間がかかってしまうという課題もある
- ・広報にも掲載されているがなかなか読まない

【エリアの印象（地図）】

- ・ワンルームマンションが多い
若い方が常にいるのは良い→今後建物の魅力が下がった時、どうなるか心配

意見交換② 起点施設にあったらいいなと思う機能やニーズを考えよう

グループ 3

起点施設にあったらいいなと思う機能やニーズを考えよう!

南河原エリア

魅力的な将来像

南河原 特色を生きて朝・夜・年中・使える場・沢山の人が変える552011
各々が住む空間

起点施設

みんなが大切にしたいと思った将来に向けた視点

特定の施設に限らない意見

南河原老人いこいの家

運営: 社協

・施設自体は活用可能
・親子で利用する場

相手方施設

夜も使える

地域の交流が盛ん

利用対象が限定されない

3歳相談や3歳同士の遊び

地域のイベントや情報交換がわかる

長く住める

明るくお祭り豊か

南河原老人いこいの家

・施設自体は活用可能
・親子で利用する場

・川崎駅周辺は、町並み、空、夜、朝、夜、年中、使える場、沢山の人が変える552011

・親子で利用する場

・川崎駅周辺は、町並み、空、夜、朝、夜、年中、使える場、沢山の人が変える552011

・川崎駅周辺は、町並み、空、夜、朝、夜、年中、使える場、沢山の人が変える552011

南河原中学校の工場で

・親子で利用する場

・川崎駅周辺は、町並み、空、夜、朝、夜、年中、使える場、沢山の人が変える552011

・川崎駅周辺は、町並み、空、夜、朝、夜、年中、使える場、沢山の人が変える552011

南河原老人いこいの家

・施設自体は活用可能
・親子で利用する場

・川崎駅周辺は、町並み、空、夜、朝、夜、年中、使える場、沢山の人が変える552011

・川崎駅周辺は、町並み、空、夜、朝、夜、年中、使える場、沢山の人が変える552011

企業との共生

未来科 出張講座

・親子で利用する場

・川崎駅周辺は、町並み、空、夜、朝、夜、年中、使える場、沢山の人が変える552011

南河原老人いこいの家

・施設自体は活用可能
・親子で利用する場

将来に向けた視点	特定の施設に限らない意見	南河原老人いこいの家	相手方施設
全体		○換地により、使われやすい場へ移転してはどうか？（○×1） ・換地によってより地域住民に使われやすい場所へリニューアル移転 ・例えば、南河原中学校の一部や、民間の土地・空き家との換地 ・現状は川崎駅から離れており、動線沿いがない ・空家や中学校の敷地に移れば利用が増えるのではないか ○テクノロジーも取り入れて気軽に利用できる場に！（◎×1 ○×2） ・テクノロジーも取り入れて（+人の力） ・予約→利用→返却を気軽にできるように&団体登録ではないグループ利用可 ○建てかえる際にはバリアフリーに！インクルーシブデザインを取り入れて。（◎×1 ○×4） ・バリアフリー、インクルーシブデザインを取り入れ、建替 or リフォーム。 ・café などフリーでも立寄れる施設に ・靴の履き替えを必須にしないでほしい ・ふらっと立ち寄る視点では土足も入れるゾーンもあると良い。ペット連れも立寄れる ・子どもがふらっと立ち会って、お年寄りと関わるきっかけになる。お年寄りも子どもを見てるだけで楽しい ○フリースペースを増やして仕切りを自由にかえられる ・もし建替たなら…フリースペース増にして仕切りタイプにし、色々使えるようにする	○南河原中学校の土地に移転しては？ ・今の場所よりも駅からまちへの動線上にある南河原中学校の位置にあった方がよいのではないか

将来に向けた視点	特定の施設に限らない意見	南河原老人いこいの家	相手方施設
地域の交流が盛ん		○予約なしで利用できる場所に！（◎×2 ○×1） ・多世代が朝～夜まで予約なしで利用できる場所。民間営業業者が入ってカフェ営業をするのも良い ・障害者も使えるように。福祉的な視点も必要。 ・2F に調理スペースがあるのでカフェの提供ができる状態ではある ○古い感じなのでリニューアルしては？（◎×1） ・全体的に古い感じなので少しリニューアルして ・ステージ必要？ ・日舞やフラの発表の為に頑張れるので必要！ ・可変だと良い	○ミュージアムが演奏の練習や、フラダンスの練習、多世代で使える場所になると良い ・ミュージアムが演奏の練習や、フラダンスの練習、多世代で使える場所になると良い
利用対象が限られていない		○施設名を変更 ・“老人”をとる。代わりに“みんなの”を入れるなど ・名称変更した方が良い	
子育て相談や子ども同士で遊べる		○1F に幼児が遊ぶスペースを！（○×2） ・1 階に幼児の遊ぶスペースを確保してほしい ・現状はラゾーナまで行かないとオムツ替えできない ・オムツ替えができる場所が必要	
企業との共生		○未来科学館なくなったので子ども向けの出張講座をして欲しい ・未来科学館なくなったので子ども向けの出張講座をして欲しい	
地域のイベント情報がわかる			

将来に向けた視点	特定の施設に限らない意見	南河原老人いこいの家	相手方施設
永く住める			
明るくみどり豊か			

4 グループ

意見交換① 起点施設周辺エリアの将来像を考えよう

魅力的な将来像【多世代と多様な文化の人が交流できる】

グループ
4

起点施設周辺エリアの将来像（暮らしやすいまち）
を考えよう

第4回 地域の公共施設の未来を考えるワークショップ（幸区） | 2024.09.16

南河原エリア

**様々な文化の人たちが
(多様) 交流できるまち**

- 多文化を尊重できる地域
- 異文化の人達と交流できる環境
- 在日外国の方との交流
- 外国人、外国人の文化の人たちが住みやすいようにインド人に声をかけたり、ケがたり、みどきたたり
- わかりやすく知らないことも気づきやすい
- インド人がスポーツクラブにいたり、かわいなく、困りごとを相談できる場所がよい
- お互いがケイタイしてしまうところがある声かけ

特定の文化だけでなく

- 昔は、さしだた、平日はいい、休日はなにか

多世代で交流できるまち

- 多世代がつとえる場所
- 多世代で交流できる地域
- 多世代が一緒に楽しめる町な所づくり
- 世代間交流のできるまちにしたい

健康に生活できる

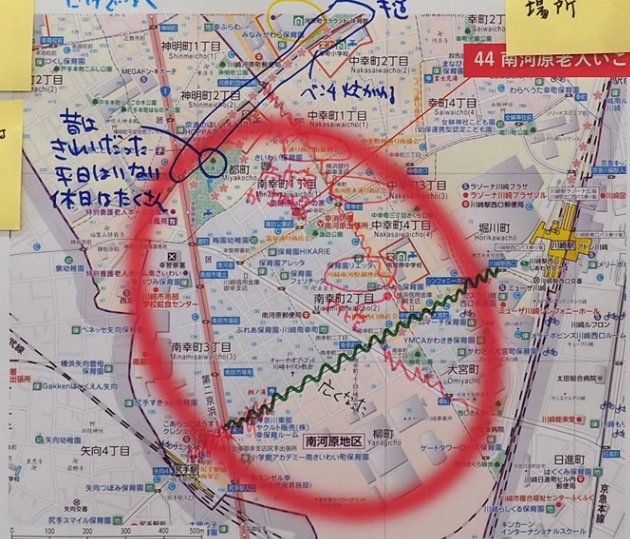
- 健康に生活できる
- 心身ともに健康に！

緑がまちにまみれる

- 町の中に緑がみられる
- 緑地には子どもが、西口はみどりか、と

働く世代を支えるまち

- 働く世代を柔軟に支える地域
- 子どものおすけにもおき所がないと用かかると、公園に子どもづかいなくなった



○様々（多様）な文化の人たちが交流できるまち（◎×3 ○×2）

- ・多様性を尊重できる地域
- ・異文化の人達とも交流できる環境
- ・在日外国の方との交流
- ・多様性のあるまち
- ・外国人、いろんな地域の人たちが住みやすいようになると良い
- ・ケガをしたり子供が沢山いるインド人等がいた場合に、声かけをして、分からないことや困りごとを相談できるような場所を案内できるとよい
- ・スポーツクラブにもインド人を見かける
- ・お互いが警戒してしまうところがあるので、声かけが大切
- ・分かりやすく、あることを知らなくても気づきやすい場所が良い
- ・特定の文化だけでなく多様性が大切

○多世代で交流できるまち（◎×2 ○×1）

- ・多世代が集える場所
- ・多世代で交流できる地域
- ・各世代と一緒に楽しめるような町づくり
- ・世代間交流のできるまちにしたい
- ・不審者に思われるので、道であいさつをしづらくなった
- ・そもそも外に人がいなくなった
- ・公園に子ども連れがいなくなった

○健康に生活できる（○×3）

- ・健康に生活できる
- ・心身ともに健康に！

○緑がまちに見られる（○×3）

- ・町の中に緑が見られる→緑道には緑があるが、西口には緑が少ない

○働く世代を支えるまち（○×1）

- ・働く世代を柔軟に支える地域
- ・子どものあずけるにも場所がなく費用がかかる
- ・授乳室がない

意見交換② 起点施設にあったらいいと思う機能やニーズを考えよう



将来に向けた視点	特定の施設に限らない 意見	南河原老人いこいの家	相手方施設
多様な文化の人が 交流	○日本語を学んで、交流することでお互いに理解できるようになる（○×１） ・日本語を学べる場 ・外国人が同じ国同士でかたまるのではなく、日本人と交流をしてほしい ・ミューザでも良いが、場所代が高いかもしれない	○外国人に対応できるスタッフがいる ・多言語に対応できるサービスを提供する ・在日で働いている方にも寄り添えるようなスタッフ？がいる ○施設に入りやすくなる ・クーラーが効いていてちょっと休めるようにする ・入口の空間を魅力的にする ・常連がいて、入りづらいのではないか ○使用しないなら売却する ・当初の目的がなくなったので、今は必要無くなったのではないか？ ○防災用の備蓄品を置く（○×１） ・防災用の備蓄品を置く	○ラゾーナで涼める場所がある ・ラゾーナで涼める場所がある
多世代で交流できる		○誰でも使える名前にする（○×４） ・交流センター（仮）へ名称変更 ・老人という言葉がなくす、誰でも使える場所にする ・「老人いこいの家」の「老人」を省く。外国人の方にも分かりやすい名称にする ・どの世代にも入りやすい名前にする ・老人に特化した場所は不要ではないか。会議室やサークルは他の人が使っても良い	○施設として諏訪公園に移転する ・場所が悪いので、老朽化したら道路を挟んだ公園内に移転 ・今の場所が良くない ・使いたいと思える場所にあると良い ○こども文化センターと南河原老人いこいの家を隣同士にする（◎×５） ・公園があると人が集まるのではないか

将来に向けた視点	特定の施設に限らない 意見	南河原老人いこいの家	相手方施設
		・入って良いのかどうか、一軒家でもあり入りづらい ○誰でもいつでも使える場所にする（○×2） ・町会や子ども会、学校でも使用できる ・利用時間を長くして利用方法を簡単にする ・子どもと老人が使う時間は別なので、1つの施設で兼ねてはどうか。・実際には子育てボランティアも利用している ・活動の情報が地域に伝わってない ・ラゾーナの広場のように何もない空間があれば、人は来るのではないか ○子ども食堂を行う（○×2） ・いこいの家に子ども食堂を！ ・柳町公園の近くにはある ○授乳室がある ・授乳室も備える ○子どもが駆け込める場所に ・子どもが駆け込める施設にする ・子ども 110 番の家がなくなった ○周辺の企業（キヤノン）と連携の可能性を探る ・子ども食堂と社食を連携してはどうか ・社員は神輿を手伝ってくれる	

将来に向けた視点	特定の施設に限らない 意見	南河原老人いこいの家	相手方施設
		・企業と交流することで雇用が生まれる ・研究エリアなので、情報が地域に出にくいよう だ	
働く世代を支える			
健康に生活できる			